

関東信越厚生局長 殿

開設者名 学校法人 獨協
理事長 寺野

獨協医科大学病院の業務に関する報告について

標記について、医療法（昭和 23 年法律第 205 号）第 12 条の 3 の規定に基づき、平成 2 3 年度の業務に関して報告します。

記

- 1 高度の医療の提供の実績 → 別紙参照(様式第 10)
- 2 高度の医療技術の開発及び評価の実績 → 別紙参照(様式第 11)
- 3 高度の医療に関する研修の実績

研修医の人数	68人
--------	-----

(注) 前年度の研修医の実数を記入すること。

- 4 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法
→ 別紙参照(様式第 12)
- 5 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績
- 6 他の病院又は診療所から紹介された患者に対する医療提供の実績
→ 別紙参照(様式第 13)

7 医師、歯科医師、薬剤師、看護師及び准看護師、管理栄養士その他の従業者の員数

職種	常勤	非常勤	合計	職種	員数	職種	員数
医師	519人	35人	523.1人	看護補助者	66人	診療エックス線技師	0人
歯科医師	21人	2人	21.4人	理学療法士	12人	臨床検査技師	85人
薬剤師	64人	0人	64.0人	作業療法士	3人	衛生検査技師	0人
保健師	0人	0人	0.0人	視能訓練士	6人	その他	0人
助産師	35人	0人	35.0人	義肢装具士	0人	あん摩マッサージ指圧師	0人
看護師	900人	83人	967.2人	臨床工学技士	17人	医療社会事業従事者	11人
准看護師	3人	6人	8.2人	栄養士	13人	その他の技術員	20人
歯科衛生士	4人	0人	4.0人	歯科技工士	1人	事務職員	228人
管理栄養士	19人	0人	19.0人	診療放射線技師	62人	その他の職員	53人

- (注) 1 報告を行う当該年度の 10 月 1 日現在の員数を記入すること。
- 2 栄養士の員数には、管理栄養士の員数は含めないで記入すること。
- 3 「合計」欄には、非常勤の者を当該病院の常勤の従事者の通常の勤務時間により常勤換算した員数と常勤の者の員数の合計を小数点以下 2 位を切り捨て、小数点以下 1 位まで算出して記入すること。それ以外の欄には、それぞれの員数の単純合計員数を記入すること。

8 入院患者、外来患者及び調剤の数

歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科の入院患者及び外来患者の数

	歯科等以外	歯科等	合計
1日当たり平均入院患者数	944.8人	18.7人	963.5人
1日当たり平均外来患者数	2,129.2人	108.7人	2,237.9人
1日当たり平均調剤数	4,085.0剤		

- (注) 1 「歯科等」欄には、歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科を受診した患者数を、「歯科等以外」欄にはそれ以外の診療科を受診した患者数を記入すること。
- 2 入院患者数は、年間の各科別の入院患者延数(毎日の 24 時現在の在院患者数の合計)を暦日で除した数を記入すること。
- 3 外来患者数は、年間の各科別の外来患者延数をそれぞれ病院の年間の実外来診療日数で除した数を記入すること。
- 4 調剤数は、年間の入院及び外来別の調剤延数をそれぞれ暦日及び実外来診療日数で除した数を記入すること。

(様式第10)

高度の医療の提供の実績

1 承認を受けている先進医療の種類(注1)及び取扱患者数

先進医療の種類	取扱患者数
泌尿生殖器腫瘍後腹膜リンパ節転移に対する腹腔鏡下リンパ節郭清術	2 人
前眼部三次元画像解析	36 人

(注1) 「先進医療の種類」欄には、厚生労働大臣の定める先進医療及び施設基準(平成二十年厚生労働省告示第百二十九号)第二各号に掲げる先進医療について記入すること。

(注2) 「取扱患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

(様式第10)

高度の医療の提供の実績

2 承認を受けている先進医療の種類(注1)及び取扱患者数

先進医療の種類	取扱患者数
解離性大動脈瘤に対するステントグラフト内挿術	3人
経皮的腎がんラジオ波焼灼療法	2人

(注1) 「先進医療の種類」欄には、厚生労働大臣の定める先進医療及び施設基準(平成二十年厚生労働省告示第百二十九号)第三各号に掲げる先進医療について記入すること。

(注2) 「取扱患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

高度の医療の提供の実績

3 その他の高度の医療

医療技術名	光干渉断層法 (OCT) を用いた冠動脈プラーク診断と冠血管形成術	取扱患者数	70人
当該医療技術の概要 光干渉断層法 (OCT) により冠動脈プラークの組織性状を診断し、その結果によりバルーン・ステントを選択し、冠血管形成術を行う。こうした方法により冠血管形成術の合併症を予防し、長期予後改善が期待出来る。			
医療技術名	内視鏡的胆管結石除去術	取扱患者数	86人
当該医療技術の概要 総胆管結石症に対して内視鏡的に結石を除去する治療			
医療技術名	肝悪性腫瘍ラジオ波焼灼療法	取扱患者数	16人
当該医療技術の概要 肝臓癌に対して超音波ガイド下に穿刺し電氣的に焼灼し壊死に至らしめる療法			
医療技術名	炎症性腸疾患に対する血球成分除去療法	取扱患者数	18人
当該医療技術の概要 活動期潰瘍性大腸炎やクローン病患者に対する顆粒球や白血球除去療法			
医療技術名	クローン病に対するダブルバルーン小腸内視鏡	取扱患者数	8人
当該医療技術の概要 ダブルバルーン小腸内視鏡を用いてクローン病の診断や狭窄部治療、治療効果判定を行う			
医療技術名	劇症肝炎に対する血液浄化療法	取扱患者数	5人
当該医療技術の概要 劇症肝炎患者に対して行う血漿交換や血液濾過透析療法			
医療技術名	埋込型除細動器移植術	取扱患者数	5人
当該医療技術の概要 自動的に致死性心室性頻拍を感知し高頻度刺激やショックパルスが発生し除細動を行う装置を体内に埋め込むもの。			
医療技術名	血管内超音波検査	取扱患者数	162人
当該医療技術の概要 冠動脈の動脈硬化 (石灰化、アテローム硬化、血栓の有無) などについて詳細な評価を行う。			
医療技術名	経皮的冠動脈血栓吸引術	取扱患者数	76人
当該医療技術の概要 冠動脈内の血栓に対して吸引カテーテル (レスキュー、スロンバスター、パークサージ) にて血栓を吸引除去するもの。			
医療技術名	血漿交換療法	取扱患者数	10人
当該医療技術の概要 劇症肝炎やギラン・バレー症候群における障害因子を除去するために体外循環を行い血漿を濾過置換する。			
医療技術名	血液吸着療法	取扱患者数	20人
当該医療技術の概要 膠原病において自己免疫性の障害因子を除去するために体外循環によるカラム吸着療法を行う。 その他、LDL吸着やエントキシン吸着などがある。			
医療技術名	心室再同期療法	取扱患者数	3人
当該医療技術の概要 冠静脈洞および右室にペースメーカーリードを挿入し、左右心室を同時に刺激するペースメーカー装置を体内に埋め込むもの。			
医療技術名		取扱患者数	110人
当該医療技術の概要 20 channel 脳電図LORETA解析による前頭葉機能障害の判定、治療			
医療技術名	食道癌に対する胸腔鏡下食道切除および腹腔鏡下胃管再建術	取扱患者数	14人
当該医療技術の概要 食道癌に対して完全鏡視下に食道およびリンパ節を切除し、再建も行う。体壁破壊の軽減により、患者の術後回復の促進が期待できる。			
医療技術名	食道癌に対するDCF併用化学放射線療法	取扱患者数	6人
当該医療技術の概要 食道癌に対して非常に効果の高いDocetaxel, Cisplatin, 5-fluorouracilの3剤併用化学療法に放射線療法を加えることにより、高い奏高率を期待できる。			

医療技術名	進行胃癌に対するDCS併用術前化学療法	取扱患者数	6人
当該医療技術の概要 進行胃癌に対して従来はあまり行われていなかった術前化学療法をDocetaxel, Cisplatin, S-1の3剤併用で行うことにより、患者の手術後生存率を延長することが期待できる。			
医療技術名	内視鏡的胆管結石除去術	取扱患者数	56人
当該医療技術の概要 総胆管結石症に対して内視鏡的に結石を除去する治療			
医療技術名	肝悪性腫瘍ラジオ波焼灼療法	取扱患者数	30人
当該医療技術の概要 肝癌に対して超音波ガイド下に穿刺し電氣的に焼灼壊死に至らしめる療法			
医療技術名	炎症性腸疾患に対する血球成分除去療法	取扱患者数	26人
当該医療技術の概要 活動期潰瘍性大腸炎やクローン病患者に対する顆粒球や白血球除去療法			
医療技術名	クローン病に対するカプセル内視鏡診断	取扱患者数	2人
当該医療技術の概要 カプセル内視鏡を用いたクローン病の画像診断			
医療技術名	重症急性膵炎に対する動注療法	取扱患者数	11人
当該医療技術の概要 重症急性膵炎に対する集中治療としての動脈内薬剤注入療法			
医療技術名	修正型電気けいれん療法	取扱患者数	約450人
当該医療技術の概要 難知性うつ病や治療抵抗性統合失調症に対して筋弛緩薬によりけいれんを抑制した状態でサイトマトロンを用いて頭部にパルス波を通電し、治療を行う。年間の施行件数は延べ約450件である。			
医療技術名	反復性経頭蓋磁気刺激	取扱患者数	4人
当該医療技術の概要 難知性うつ病患者ないし疼痛性障害患者に反復的に磁気刺激を与える反復性経頭蓋磁気刺激 (repetitive transcranial magnetic stimulation:r-TMS)を行っている。			
医療技術名	後縦靭帯骨化症	取扱患者数	6人
当該医療技術の概要 手術			
医療技術名	神経線維腫症	取扱患者数	3人
当該医療技術の概要 手術			
医療技術名	同種造血幹細胞移植	取扱患者数	2人
当該医療技術の概要 小児急性白血球の難治例に非血縁骨髄と臍帯血移植を実施した。			
医療技術名	自己末梢血幹細胞移植	取扱患者数	1人
当該医療技術の概要 小児難治性固形腫瘍に自己末梢血幹細胞を採取凍結して、後日移植した。			
医療技術名	埋込型除細動器移植術	取扱患者数	10人
当該医療技術の概要 自動的に致死性頻拍を感知し高頻度刺激やショックパルスを発生し除細動を行う装置を体内に埋め込むもの。			
医療技術名	血管内超音波検査	取扱患者数	180人
当該医療技術の概要 冠動脈内の動脈硬化(石灰化、アテローム硬化、血栓の有無)などについて詳細な評価を行う。			
医療技術名	経皮的冠動脈血栓吸引術	取扱患者数	82人
当該医療技術の概要 冠動脈内の血栓に対して吸引カテーテル(レスキュー、スロンバスター、パークサージ)にて血栓を吸引除去するもの。			
医療技術名	心室再同期療法	取扱患者数	6人
当該医療技術の概要 冠動脈洞および右室にペースメーカーリードを挿入し、左右心室を同時に刺激するペースメーカー装置を体内に埋め込むもの。			

医療技術名	脳死両側片肺移植	取扱患者数	1人
当該医療技術の概要 脳死臓器提供者から肺を摘出し、末期呼吸器不全症例に両側片肺を移植するもの。			
医療技術名	多焦点眼内レンズを使用した白内障手術	取扱患者数	24人
当該医療技術の概要			
医療技術名	難治性慢性痛に対する修正型電気けいれん療法	取扱患者数	2人
当該医療技術の概要 痛みに関わる視床・帯状回などの局所血流低下がみられ、抑うつも呈する難治性慢性痛患者に対して、サイマトロンを用いて頭部にパルス波を通電して治療を行う。			
医療技術名	頸髄損傷患者に対する脊髄背側・複数神経根同時電気刺激療法	取扱患者数	2人
当該医療技術の概要 頸髄損傷患者の上下肢痛に対して、脊髄刺激療法を脊髄背側と複数神経根で同時に行い、痛みの緩和を図る治療法。8極刺激電極を2本用いることで本治療の広範囲な脊髄神経根刺激が可能である。			
医療技術名	難治性下肢痛に対する腰部神経根パルス高周波治療	取扱患者数	1人
当該医療技術の概要 難治性下肢痛に対してパルス高周波刺激装置を用いて腰部神経根パルス高周波刺激を行って痛みを緩和する。			
医療技術名	同種造血幹細胞移植	取扱患者数	6人
当該医療技術の概要 小児白血病難治例などに血縁、非血縁骨髄移植を実施した。			

(注) 当該医療機関において高度の医療と判断するものが他にあれば、前年度の実績を記入すること。

(様式第10)

高度の医療の提供の実績

4 特定疾患治療研究事業対象疾患についての診療

疾患名	取扱患者数	疾患名	取扱患者数
・ベーチェット病	114人	・膿疱性乾癬	25人
・多発性硬化症	72人	・広範脊柱管狭窄症	4人
・重症筋無力症	83人	・原発性胆汁性肝硬変	32人
・全身性エリテマトーデス	259人	・重症急性膵炎	7人
・スモン	2人	・特発性大腿骨頭壊死症	38人
・再生不良性貧血	31人	・混合性結合組織病	41人
・サルコイドーシス	139人	・原発性免疫不全症候群	4人
・筋萎縮性側索硬化症	43人	・特発性間質性肺炎	29人
・強皮症、皮膚筋炎及び多発性筋炎	278人	・網膜色素変性症	37人
・特発性血小板減少性紫斑病	120人	・プリオン病	1人
・結節性動脈周囲炎	39人	・肺動脈性肺高血圧症	16人
・潰瘍性大腸炎	371人	・神経線維腫症	23人
・大動脈炎症候群	18人	・亜急性硬化性全脳炎	1人
・ビュルガー病	9人	・バッド・キアリ(Budd-Chiari)症候群	1人
・天疱瘡	21人	・慢性血栓塞栓性肺高血圧症	16人
・脊髄小脳変性症	54人	・ライソゾーム病	3人
・クローン病	142人	・副腎白質ジストロフィー	0人
・難治性の肝炎のうち劇症肝炎	3人	・家族性高コレステロール血症(ホモ接合体)	0人
・悪性関節リウマチ	10人	・脊髄性筋萎縮症	5人
・パーキンソン病関連疾患(進行性核上性麻痺、 大脳皮質基底核変性症及びパーキンソン病)	246人	・球脊髄性筋萎縮症	0人
・アミロイドーシス	3人	・慢性炎症性脱髄性多発神経炎	18人
・後縦靭帯骨化症	62人	・肥大型心筋症	2人
・ハンチントン病	1人	・拘束型心筋症	0人
・モヤモヤ病(ウリス動脈輪閉塞症)	34人	・ミトコンドリア病	4人
・ウェゲナー肉芽腫症	13人	・リンパ脈管筋腫症(LAM)	4人
・特発性拡張型(うっ血型)心筋症	130人	・重症多形滲出性紅斑(急性期)	0人
・多系統萎縮症(線条体黒質変性症、オリブ橋 小脳萎縮症及びシャイ・ドレーガー症候群)	43人	・黄色靭帯骨化症	2人
・表皮水疱症(接合部型及び栄養障害型)	2人	・間脳下垂体機能障害 (PRL分泌異常症、ゴナドトロピン分泌異常症、ADH 分泌異常症、下垂体性TSH分泌異常症、クッシング 病、先端巨大症、下垂体機能低下症)	83人

(注)「取扱患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

(様式第10)

高度の医療の提供の実績

5 健康保険法の規定による療養に要する費用の額の算定方法に先進医療から採り入れられた医療技術

施設基準等の種類	施設基準等の種類
・膀胱水圧拡張術	・
・多焦点眼内レンズを用いた水晶体再建術	・
・前眼部三次元画像解析	・
・内視鏡的大腸粘膜下層剥離術	・
・末梢血単核球移植による血管再生治療	・
・肝切除手術における画像支援ナビゲーション	・
・心筋梗塞の急性期患者に対するエポチンペータ投与による心機能改善効果	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・

(注)「施設基準等の種類」欄には、業務報告を行う3年前の4月以降に、健康保険法の規定による療養に要する費用の額の算定方法(平成六年厚生省告示第五十四号)に先進医療(当該病院において提供していたものに限る。)から採り入れられた医療技術について記入すること。

6 病理・臨床検査部門の概要

臨床検査及び病理診断を実施する部門の状況	○1. 臨床検査部門と病理診断部門は別々である。 2. 臨床検査部門と病理診断部門は同一部門にまとめられている。
臨床部門が病理診断部門或いは臨床検査部門と開催した症例検討会の開催頻度	1ヶ月に1回程度
部 検 の 状 況	部検症例数 55 例 / 部検率 9.80%

(様式11)

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
各種薬剤溶出性ステント術後の傷害血管修復機転に関する研究	井上 晃男	内科学 (心臓・血管)	500	補委 日本学術振興会
RUNX1失活型白血病モデルマウスにおける骨髄微小環境の解析とニッチ因子の同定	中村 由香	内科学 (血液・腫瘍)	1,500	補委 日本学術振興会
AMPキナーゼによるアルドステロン誘導性血管障害の抑制機序の解明	長田 太助	内科学 (循環器)	900	補委 日本学術振興会
セリン生成関連遺伝子PSAT1の機能解析による統合失調症の病態解明と治療法の開発	尾関 祐二	精神神経医学	1,000	補委 日本学術振興会
パーソナリティ障害合併の気分障害・不安障害の発症・経過・転帰決定因子の探索研究	大曾根 彰	精神神経医学	500	補委 日本学術振興会
血管型エーラス・ダンロス症候群本邦例のCOL3A1変異と臨床症状重症度との相関性	簇持 淳	皮膚科学	500	補委 日本学術振興会
高齢者社会における前立腺癌診療:MR技術による治療選択支援システムの構築と普及	楯 靖	放射線医学	1,200	補委 日本学術振興会
Adiposity reboundに着目した小児肥満症の早期介入に関する研究	有阪 治	小児科学	800	補委 日本学術振興会
小児白血病融合転写因子の白血病化と傍白血病症状を呈する下流遺伝子の同定	黒澤 秀光	小児科学	1,700	補委 日本学術振興会
消化器癌におけるCD24の発現とその癌進展における重要性に関する研究	加藤 広行	第一外科学	900	補委 日本学術振興会
血管細胞における力学応答の分子バイオメカニクス	安藤 譲二	整形外科学	14,000	補委 日本学術振興会
膀胱収縮に対する尿路上皮のRHO/ROCK, NOの相互作用とムスカリンサブタイプ	山西 友典	泌尿器科学	700	補委 日本学術振興会
尿中バイオマーカーによる前立腺癌診断および再発再燃予測	深堀 能立	泌尿器科学	500	補委 日本学術振興会
嗅粘膜分泌異常における気道リモデリングの関与ー好酸球性副鼻腔炎の嗅覚障害の解明ー	春名 真一	耳鼻咽喉・頭頸部外科学	700	補委 日本学術振興会
皮膚三次元培養組織による慢性皮膚潰瘍再上皮化の実験的研究	鈴木 康俊	形成外科学	1,100	補委 日本学術振興会
脊髄ニューロンの定量的評価を用いた神経移行術の実験的研究	荻野 和仁	形成外科学	1,000	補委 日本学術振興会
ラット交叉神経移植モデルにおける神経端側縫合と血管柄付神経移植の検討	梅川 浩平	形成外科学	500	補委 日本学術振興会
18FコリンPETを中心とする複合的分子イメージングによる前立腺癌診断の検討	坂本 攝	PETセンター	1,300	補委 日本学術振興会
先天性両側小耳症・外耳道閉鎖疾患に対する、良い耳介形成・外耳道・鼓膜・鼓室形成術の開発と両耳聴実現のためのチーム医療	朝戸 裕貴	形成外科学	代表者一括計上	補委 厚生労働省
石綿関連疾患の診断基準及び手法に関する調査研究	荒川 浩明	放射線医学	代表者一括計上	補委 厚生労働省
性分化疾患における診断法の確立と治療指針の作成	有阪 治	小児科学	1,000	補委 厚生労働省
小児等の特殊患者に対する医薬品の適正使用に関する研究	有阪 治	小児科学	255	補委 厚生労働省
HIV感染妊婦とその出生児の調査・解析および診療・支援体制の整備に関する総合的研究	大島 教子	産科婦人科学	800	補委 厚生労働省
ホルモン受容機構異常に関する調査研究	笠井 貴久男	内科学 (内分泌代謝)	800	補委 厚生労働省
大腸癌におけるオキサリプラチンの末梢神経障害に対する漢方薬:牛車腎気丸の有用性に関する多施設共同二重盲検ランダム化比較検証試験(第Ⅲ相試験)	加藤 広行	第一外科学	代表者一括計上	補委 厚生労働省
急性心筋梗塞に対する病院前救護や遠隔医療等を含めた超急性期診療体制の構築に関する研究	菊地 研	内科学 (心臓・血管)	500	補委 厚生労働省

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
動脈硬化の多角的評価による脳卒中個別化治療開発に関する研究	竹川 英宏	内科学(神経)	500	補委 厚生労働省
脊柱変形に合併した胸郭不全症候群の全国実態調査により把握された患者の継続調査と二次性の原因により発症する胸郭不全症候群の全国調査	種市 洋	整形外科	代表者一括計上	補委 厚生労働省
食道がん化学放射線療法後局所再発再発例に対するタラボルフィリンナトリウム(レザフィリン)及び半導体レーザー(PDレーザー)を用いた光線力学療法の実験的効果I/II相試験	中村 哲也	医療情報センター	2,000	補委 厚生労働省
新しい内視鏡診断機器の臨床への応用とこれらを用いた診断精度の向上に関する調査研究	中村 哲也	医療情報センター	1,200	補委 厚生労働省
腰痛の診断、治療に関する研究「腰部脊柱管狭窄症の診断・治療法の開発」	野原 裕	整形外科	800	補委 厚生労働省
脊柱靭帯骨化症に関する調査研究	野原 裕	整形外科	500	補委 厚生労働省
エーラスダンロス症候群(主に血管型および新型)の実態把握および診療指針の確立	旗持 淳	皮膚科学	2,000	補委 厚生労働省
NSAIDs過敏気道疾患の病因、発症機序解明とガイドライン作成に関する研究	春名 眞一	耳鼻咽喉・頭頸部外科学	500	補委 厚生労働省
好酸球性副鼻腔炎の診断基準作成と網羅的解析に関する研究	春名 眞一	耳鼻咽喉・頭頸部外科学	400	補委 厚生労働省
高齢者におけるアスピリンの一次予防効果に関する研究 消化管障害に注目したリスク&ベネフィットの検討	平石 秀幸	内科学(消化器)	代表者一括計上	補委 厚生労働省
「痛み」に関する教育と情報提供システムの構築に関する研究	平田 幸一	内科学(神経)	代表者一括計上	補委 厚生労働省
難治性疾患克服研究事業	三谷 絹子	内科学(血液・腫瘍)	4,000	補委 厚生労働省
がん性疼痛などの緩和のための病態生理に基づいた新たな治療法の開発	山口 重樹	麻酔科学	1,500	補委 厚生労働省
RSウイルス気道感染予防によるアトピー型気管支喘息の発症抑制効果に関する研究	吉原 重美	小児科学	代表者一括計上	補委 厚生労働省
食物アレルギーにおける経口免疫療法の確立と治療メカニズムの解明に関する研究	吉原 重美	小児科	代表者一括計上	補委 厚生労働省
分子プロファイリングによる新規標的の同定を通じた難治がん治療法開発	植木 敬介	腫瘍センター	1,000	補委 文部科学省

計42件

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
J Clin Pharm Ther	Inhibition of intestinal cholesterol absorption might explain cholesterol lowering effect of telmisartan.	J Clin Pharm Ther	心臓・血管内科
Circ J	The t wave invrsion score is useful for evaluating the time-course of acute pulmonary embolism	Circ J	心臓・血管内科
Intern Med	Potential benefit of statin therapy for dyslipidemia with chronic kidney disease:fluvastatin renal evaluation trial(FRET)	Intern Med	心臓・血管内科
Basic Res Cardiol	K201 (JTV-519) alters the spatiotemporal properties of diastolic Ca(2+) release and the associated diastolic contraction during β -adrenergic stimulation in rat ventricular cardiomyocytes.	Basic Res Cardiol	心臓・血管内科
Cancer	Evidence for an hMSH3 Defect in Familial Hamartomatous Polyps.	Huang SC, Lee JK, Smith J, Doctolero RT, Tajima A, Beck SE, Weidner N, Carethers JM	消化器内科
Dig Dis Sc	Evaluation of Microvessels in Colorectal Tumors by Narrow Band Imaging Magnification: Including Comparison with Magnifying Chromoendoscopy.	Okamoto Y, Watanabe H, Tominaga K, Oki R, Yamagata M, Yokotsuka F, Ishida M, Masuyama	消化器内科
Cardiovasc Drugs Ther	MAGIC Investigators. Prospective cohort study of gastrointestinal complications and vascular diseases in patients taking aspirin: rationale and design of the MAGIC Study.	Origasa H, Goto S, Shimada K, Uchiyama S, Okada Y, Sugano K, Hiraishi H, Uemura	消化器内科
PLoS ONE	Both hMutS α and hMutS β DNA Mismatch Repair Complexes Participate in 5-Fluorouracil Cytotoxicity.	Tajima A, Iwaizumi M, Tseng-Rosenski S, Cabrera B, Carethers JM	消化器内科
潰瘍	出血性胃・十二指腸潰瘍症例に対する臨床的検討	笹井貴子, 菅家一成, 中野正和, 西福康之, 吉竹直人, 星野美奈, 小池健郎, 人見玄洋, 前田光徳, 田嶋章弘, 寺野	消化器内科
Int J Surg Pathol	In situ follicular lymphoma associated with progressive transformation of germinal centers.	Handa T, Maki K, Segawa A, Masawa N, Mitani K.	血液・腫瘍内科
臨床血液	関節リウマチ患者に発症した節外性NK/T細胞リンパ腫	新井 ほか、仲村 祐子、佐々木 光、三谷 絹子	血液・腫瘍内科
Angiology	Cardio-ankle vascular index could reflect plaque burden in the coronary artery	Horinaka S, Yabe A, Yagi H, Ishimura K, Hara H, Iemura T.	循環器内科
Clin Exp Hypertens	Combination of angiotensin II receptor antagonist with calcium channel blocker or diuretic as antihypertensive therapy for patients with chronic kidney disease	Ishimitsu T, Ohno E, Nakano N, Furukata S, Akashiba A, Minami J, Numabe A, Matsuoka H	循環器内科
心臓	Drug eluting stentとbare metal stentの慢性期炎症反応抑制効果の比較	矢野秀樹、堀中繁夫、家村知海、石村公彦、八木 博、矢部彰久、石光俊彦	循環器内科
血圧	高血圧患者における高用量の長時間作用型Ca拮抗薬の服用時間に関する検討-Trial for Administration Method of Amlodipine 10mg (TRAD10)-	石光俊彦、矢部彰久、八木博、大野絵里、須藤泰代、長田太助、沼部敦司	循環器内科
Cephalalgia	Evaluation of olfaction in patients with migraine using an odour atick identification test	Saisu A, Tatsumoto M, Hoshiyama E, Aiba S, Hirata K	神経内科

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Neurosci Res	Monitoring cortical hemodynamic changes after sumatriptan injection during migraine attack by near-infrared spectroscopy	Watanabe Y, Tanaka H, Dan I, Sakurai K, Kimoto K, Takashima R, Hirata K	神経内科
Eur J Neurol	Follow-up study of cardiac ¹²³ I-MIBG scintigraphy in idiopathic REM sleep behavior disorder	Miyamoto T, Miyamoto M, Iwanami M, Hirata	神経内科
Parkinsonism Relat Disord	Cardiac ¹²³ I-MIBG accumulation in Parkinson's disease differs in association with REM sleep behavior	Miyamoto T, Miyamoto M, Iwanami M, Hirata	神経内科
J Neurol Neurosurg Psychiatry	Ataxic Guillain-Barré syndrome and acute sensory ataxic neuropathy form a continuous spectrum.	Ito M, Matsuno K, Sakumoto Y, Hirata K, Yuki N	神経内科
Intern Med	Influence of barometric pressure in patients with migraine headache	Kimoto K, Aiba S, Takashima R, Suzuki K, Takekawa H, Watanabe Y, Tatsumoto M, Hirata K	神経内科
Intern Med	Lymphocytic hypophysitis accompanied by aseptic meningitis mimics subacute meningoencephalitis	Suzuki K, Izawa N, Nakamura T, Hashimoto K, Ouchi K, Sakuta H, Asakawa Y, Numao A, Hirata K	神経内科
J Neurol	Evaluation of contributing factors to restless legs syndrome in migraine patients	Suzuki S, Suzuki K, Miyamoto M, Miyamoto T, Watanabe Y, Takashima R, Hirata K	神経内科
Philos Transact A Math Phys Eng Sci	Assessing interactions in the brain with exact low-resolution electromagnetic tomography	Pascual-Marqui RD, Lehmann D, Koukkou M, Kochi K, Anderer P, Saletu B, Tanaka H, Hirata K, John ER, Prichep L, Biscay-Lirio R, Kinoshita	神経内科
Neuropsychobiology	Efficacy, safety and dose-response of pramipexole in Japanese patients with primary restless legs syndrome: randomized trial	Inoue Y, Kuroda K, Hirata K, Uchimura N, Kagimura T, Shimizu T	神経内科
J Neurol Sci	Serial nerve conduction studies provide insight into the pathophysiology of Guillain-Barré and Fisher syndrome	Shahrizaila N, Goh KJ, Kokubun N, Abdullah S, Yuki N	神経内科
J Neurol Neurosurg Psychiat	Neuromuscular transmission is not impaired in axonal Guillain-Barré syndrome	Kuwabara S, Kokubun N, Misawa S, Kanai K, Iose S, Shibuya K, Noto Y, Mori M, Sekiguchi Y, Nasu S, Fujimaki Y	神経内科
Intern Med	Pramipexole reduces the prevalence of fatigue in patients with Parkinson's disease	Morita A, Okuma Y, Kamei S, Yoshii F, Yamamoto T, Hashimoto S, Utsumi H, Hatano T, Hattori N, Matsumura M, Takahashi K, Nogawa S, Watanabe Y, Miyamoto T, Miyamoto M, Hirata K	神経内科
Endocrinology	A role for metalloendopeptidases in the breakdown of the gut hormone, PYY 3-36	Addison ML, Minnion JS, Shillito JC, Suzuki K, Tan TM, Field BC, Germain-Zito N, Becker-Paul C, Ghatei	神経内科
Brain	Conduction block in acute motor axonal neuropathy	Kokubun N, Nishibayashi M, Uncini A, Odaka M, Hirata K, Yuki N	神経内科

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Anat Sci Int	Regeneration of 5-HT fibers in hippocampal heterotopia of methylazoxymethanol-induced micrencephalic rats after neonatal 5,7-DHT injection	Nakamura A, Kadowaki T, Sakakibara S, Yoshimoto K, Hirata K, Ueda S	神経内科
Cephalalgia	Prevalence of typical migraine aura without headache in Japanese ophthalmology clinics	Aiba S, Tatsumoto M, Saisu A, Iwanami H, Chiba K, Senoo T, Hirata K	神経内科
Endocr J	The role of gut hormones and the hypothalamus in appetite regulation	Suzuki K, Simpson KA, Minnion JS, Shillito JC, Bloom SR	神経内科
Br J Pharmacol	Augurin stimulates the hypothalamo-pituitary-adrenal axis via the release of corticotrophin-releasing factor in rats	Tadross JA, Patterson M, Suzuki K, Beale KE, Boughton CK, Smith KL, Moore S, Ghatej MA, Bloom SR	神経内科
催眠と科学	アロマセラピーのアルツハイマー型痴呆症に対する効果のsLORETAによる検討	田中秀明, 渡邊由佳, 櫻井邦彦, 高嶋良太郎, 小川知宏, 平田幸一	神経内科
臨床神経生理学	二次元・三次元解析を加えたP3の加齢性変化の再検討	田中秀明, 新井美緒, 平田幸一	神経内科
睡眠医療	胃食道逆流症と睡眠時無呼吸症候群における重症度との関連についての検討	岩波正興, 宮本智之, 宮本雅之, 平田幸一	神経内科
臨床神経生理	視線追跡装置を用いた半側空間無視の視線移動の検討	定翼, 国分則人, 平田幸一	神経内科
神経治療	慢性炎症性脱髄性多発ニューロパチーに対する免疫グロブリンの投与方法	定翼, 国分則人, 岡部百佳, 平田幸一	神経内科
神経治療	大脳白室病変と頸動脈推定血圧ならびに脈波速度検査の関係	新島悠子, 竹川英宏, 田中秀明, 大類方巳, 平田幸一	神経内科
臨床神経生理学	片頭痛患者の脳波における光駆動と臨床背景についてのトポグラフィを用いた検討	高嶋良太郎, 田中秀明, 渡邊由佳, 木元一仁, 平田幸一	神経内科
神経心理学	失語症患者の言語・認知機能障害とコミュニケーション活動制限の関連-WAB失語症検査と短縮版CADL質問紙を用いた検討	福永真哉, 中村光, 平田幸一, 服部文忠, 中谷謙	神経内科
睡眠医療	当院におけるRLSスクリーニング調査結果について	村田桃代, 田中秀隆, 奈良浩之, 村田光延, 河原慎一, 田谷敏恵, 宮本雅之, 平田幸一	神経内科
臨床神経生理学	ミスマッチ陰性電位 (MMN) を用いたパーキンソン病患者における自動的弁別処理機構の検討	星野雄哉, 田中秀明, 朝井廉, 矢部博興, 平田幸一	神経内科
Parkinsonism Related Disord	Oseltamivir-induced dyskinesia in Parkinson's disease	Kadowaki T, Komagamine T, Suzuki K, Hirata K	神経内科
Mov Disord	Interoceptive sensory trick for runner's dystonia	Suzuki K, Izawa N, Aiba S, Hashimoto K, Hirata K, Nakamura T	神経内科
Cardiovasc Drugs Ther	Prospective cohort study of gastrointestinal complications and vascular diseases in patients taking aspirin: rationale and design of the MAGIC Study	Origasa H, Goto S, Shimada K, Uchiyama S, Okada Y, Sugano K, Hiraishi H, Uemura N, Ikeda Y; MAGIC	神経内科
Credentials	知っているようで知らない疾患のトリセツ レストレスレッグス症候群	平田幸一	神経内科
Medical Tribune	むずむず脚症候群	平田幸一	神経内科
Pharma Medica	女性, 高齢者に対するてんかん治療戦略	廣瀬源二郎, 平田幸一, 橋本しをり, 赤松直樹, 溝淵雅広	神経内科
Neurology Conference	レム睡眠行動異常症における黒質高輝度変化とドパミン神経機能との関連について	宮本智之	神経内科
Neurology Conference	Oseltamivir (タミフル®) の内服により運動機能改善とジスキネジアを認めたパーキンソン病の1例	門脇太郎	神経内科
心房細動脳梗塞予防 Care AFプロジェクト	心房細動患者における心原性脳塞栓症再発予防の重要性	竹川英宏	神経内科

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Int J Mol Med	Cytoprotective effect of γ -tocopherol against tumor necrosis factor α induced cell dysfunction in L929 cells.	Oláh G, Módis K, Gerö D, Suzuki K, Dewitt D, Traber DL, Szabó C	内分泌代謝内科
Proc Natl Acad Sci U S A	Hydrogen sulfide replacement therapy protects the vascular endothelium in hyperglycemia by preserving mitochondrial function.	1. Suzuki K, Olah G, Modis K, Coletta C, Kulp G, Gerö D, Szoleczky P, Chang T, Zhou Z, Wu L, Wang R, Papapetropoulos A, Szabo C	内分泌代謝内科
Progress in Medicine(0287-3648)	糖尿病患者における過活動膀胱に対するイミダフェナシンの有用性	加瀬浩之、飯嶋寿江、助川敦子、作田亜有子、青木千枝、中野記子、柳一徳、百目木希実、川越宣明、笠井貴久男	内分泌代謝内科
Tharapeutic Research(0289-8020)	高用量オルメサルタンの2型糖尿病合併高血圧患者に対する臨床効果	柳一徳、門傳剛、池田志織、百目木希実、清水裕晶、加瀬浩之、川越宣明、松村美穂子、笠井貴久男	内分泌代謝内科
Progress in Medicine(0287-3648)	アトルバスタチンの2型糖尿病合併高コレステロール血症患者における尿中肝型脂肪酸結合蛋白(L-FABP)排泄への作用	門傳剛、登丸琢也、川越宣明、百目木希実、中谷祐己、友常孝則、鈴木國弘、加瀬浩之、松村美穂子、笠井貴久男	内分泌代謝内科
心エコー	脂質異常症治療とFMD	城島輝雄	内分泌代謝内科
Allergy	Prevalence and impact of rhinitis in asthma. SACRA, a cross-sectional nationwide study in Japan.	Ohta K, Bousquet PJ, Aizawa H, Akiyama K, Adachi M, Ichinose M, Ebisawa M, Tamura G, Nagai A, Nishima S, Fukuda T, Morikawa A, Okamoto Y, Kohno Y, Saito H, Takenaka H, Grouse I, Bousquet J	呼吸器・アレルギー内科
Intern Medicine	Prevalence of airflow limitation in patients diagnosed and treated for symptoms of chronic bronchitis by general practitioners in tochigi prefecture.	Chibana K, Ishii Y, Anraku Y, Fukuda T	呼吸器・アレルギー内科
Clin Exp Allergy	Ecl6 in pulmonary epithelium coordinately controls the expression of the CC-type chemokine genes and attenuates allergic airway inflammation.	Seto T, Yoshitake M, Ogasawara T, Ikari J, Sakamoto A, Hatano M, Hirata H, Fukuda T, Kuriyama T, Tatsumi K, Tokuhisa T, Arima	呼吸器・アレルギー内科
Anti-cancer Drugs	Fractionated administration of carboplatin/paclitaxel reduces neurotoxicity in patients with advanced non-small cell lung cancer.	Ishii Y, Fujimoto S, Okazaki K, Miyoshi M, Furihata T, Hase I, Takizawa H, Kikkawa Y, Yamada	呼吸器・アレルギー内科
Clin Exp Allergy	Over-expression of the LTC4 synthase gene in mice reproduces human aspirin-induced asthma.	Hirata H, Arima M, Fukushima Y, Honda K, Sugiyama K, Tokuhisa T, Fukuda T	呼吸器・アレルギー内科
Clin Exp Allergy	Nitric oxide and related enzymes in asthma: relation to severity, enzyme function and inflammation.	Yamamoto M, Tochino Y, Chibana K, Trudeau JB, Holguin F, Wenzel	呼吸器・アレルギー内科

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
J Infect Chemother	Patients in whom active tuberculosis was diagnosed after admission to a Japanese university hospital from 2005 through 2007.	Fukushima Y, Shiobara K, Shiobara T, Tatewaki M, Anzai M, Fukushima F, Yamada I, Hirata H, Sugiyama K, Fukuda T	呼吸器・アレルギー内科
癌と化学療法	局所進行非小細胞肺癌に対するCisplatin, Vinorelbineの分割投与と局部放射線同時併用療法の臨床的検討.	降旗友恵、石井芳樹、三好祐顕、福島史哉、林ゆめ子、新井良、神谷周良、館脇正充、福島康次.	呼吸器・アレルギー内科
アレルギーの臨床	他領域の疾患、研究にも興味をもちよう.	福田健	呼吸器・アレルギー内科
気管支学	羽隅ら“歯肉アメーバが同定されたアメーバ性肺膿瘍の1例”.	石井芳樹	呼吸器・アレルギー内科
TOTOF	妊娠合併肺腺癌の一例.	葉山牧夫、井上尚、荒木修、田村元彦、小林哲、小柳津毅、石濱洋美、千田雅之、知花和行、石井芳樹、福田健	呼吸器・アレルギー内科
Am J Addict	Chronic methamphetamine psychosis after long-term abstinence in Japanese incarcerated patients.	Akiyama K, Saito A, Shimoda K.	精神神経科
J Psychiatr Res	Poor sleep is associated with exaggerated cortisol response to the combined dexamethasone/CRH test in a non-clinical population	Hori H, Teraishi H, Sasayama D, Ozeki Y, Matsuo J, Kawamoto Y, Kinoshita Y, Hattori K, Higuchi T, Kunugi H	精神神経科
Neuropsychobiology	Schizotypal personality in healthy adults is related to blunted cortisol responses to the combined dexamethasone/corticotropin-releasing hormone test	Hori H, Teraishi H, Ozeki Y, Hattori H, Sasayama D, Matsuo J, Kawamoto Y, Kinoshita Y.	精神神経科
Eur J Clin Pharmacol	Determinants of pharmacodynamic trajectory of the therapeutic response to paroxetine in Japanese patients with panic disorder.	Ishiguro S, Watanabe T, Ueda M, Saeki Y, Hayashi Y, Akiyama K, Saito A, Kato K, Inoue Y.	精神神経科
Neurosci Res	A novel balanced chromosomal translocation found in subjects with schizophrenia and schizotypal personality disorder: altered l-serine level associated with disruption of PSAT1 gene expression	Ozeki Y, Pickard SB, Kano S, Malloy PM, Zeledon M, Sun QD, Fujii K, Wakui K, Shirayama Y, Fukushima Y, Kunugi H, Hashimoto K, Muir IW, Blackwood HD	精神神経科
Psychiatry Res	An association study on polymorphisms in the PEA15, ENTPD4 and GAS2L1 genes and schizophrenia.	Saito A, Fujikura-Ouchi Y, Ito C, Matsuoka H, Shimoda K and	精神神経科
Dokkyo Journal of Medical Sciences	模擬試験成績とヒューマンエラー発生数との関係について	一杉正仁、菅谷仁、林秀樹、妹尾正、上田秀一、下田和孝、田所望、古田裕明	精神神経科
AJR (WEB)	Phase I/II Study of Transjugular Transhepatic Peritoneovenous Venous Shunt, a New Procedure to Manage Refractory Ascites in Cancer Patients: Japan Interventional Radiology in	Arai Y, Inada Y, Sone M, Saitoh H, Takeuchi Y, Shioyama Y, Nakaizuma Y	放射線医学
Eur J Radiol	Thin-section CT imaging that correlates with pulmonary function tests in obstructive airway disease	Arakawa H, Fujimoto K, Fukushima Y, Kai	放射線医学
Int J Environ Res Public Health	Clinical, Radiological, and Pathological Investigation of Asbestosis	Kishimoto T, Kato K, Arakawa H, Ashizawa K, Inai K, Takeshima Y	放射線医学

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Jpn J Radiol	Spectrum of fluorodeoxyglucose-positron emission tomography/computed tomography and magnetic resonance imaging findings of ovarian tumors	Kitajima K, Ueno Y, Maeda T, Murakami K, Kaji Y, Kita M, Suzuki K, Sugimura K	放射線医学
Clin Exp Hypertens	Combination of angiotensin II receptor antagonist with calcium channel blocker or diuretic as antihypertensive therapy for patients with chronic kidney disease	Ishimitsu T, Ohno E, Nakano N, Furukata S, Akashiba A, Minami J, Numabe A, Matsuoka H	感染制御・臨床検査医学
PLoS One(Online)	Complete sequencing of the blaNDM-1-positive plasmid from <i>Escherichia coli</i> ST38 type isolate reveals a novel composite transposon in IncA/C plasmid and suggests a possible origination of blaNDM-1 from plant pathogenic bacteria	Sekizuka T, Matsui M, Yamane K, Takeuchi F, Ohnishi M, Hishinuma A, Arakawa Y, Kuroda	感染制御・臨床検査医学
J Transcult Nurs	Examining the dimensions of hospital safety climate and psychosocial risk factors among Japanese nurses	Smith DR, Muto T, Sairenchi T, Ishikawa Y, Sayama S, Yoshida A, Townley Jones M	感染制御・臨床検査医学
J Infect Chemother	Emergence of NDM-1-positive capsulated <i>Escherichia coli</i> with high resistance to serum killing in Japan.	Yamamoto T, Takano T, Iwao Y, Hishinuma A	感染制御・臨床検査医学
Pediatr Int	Thyroxine for transient hypothyroxinemia and cerebral palsy in extremely preterm infants.	Suzumura H, Nitta A, Tsuboi Y, Watabe Y, Kuribayashi R,	小児科
Pediatr Allergy Immunol	Development and validation of a nighttime sleep diary in asthmatic children	Yoshihara S, Kanno N, Fukuda H, Yamada Y, Fukuda N, Tsuchiya T,	小児科
Arzneimittelforschung	Usefulness of suplatast tosilate, a Th2 cytokine inhibitor based on the Th1/Th2 ratio for allergic disease in children: a retrospective study	Yoshihara S, Fukuda H, Arisaka O	小児科
Pediatr Hematol Oncol	Viridans streptococcal bacteremia-related encephalopathy in childhood with malignancy	Sato Y, Okuya M, Hagsawa S, Matsushita T, Fukushima K, Kurosawa H, Sugita K, Arisaka	小児科
J Pediatr Adolesc Gynecol	Effect of excess estrogen on breast and external genitalia development in growth hormone deficiency.	Hagsawa S, Shimura N, Arisaka O,	小児科
J Pediatr	Distinct impact of imatinib on growth at prepubertal and pubertal ages of children with chronic myeloid leukemia.	Shima H, Tokuyama M, Tanizawa A, Tono C, Hamamoto K, Muramatsu H, Watanabe A, Hotta N, Ito M, Kurosawa H, Kato K, Tsurusawa M, Horibe K, Shimada	小児科
Int J Chron Obstruct Pulmon Dis	A gender difference in circulating neutrophils in malnourished patients with COPD	Larsson S, Nordenson A, Glader P, Yoshihara S, Lind	小児科
Int J Hematol	Acute lymphoblastic leukemia and Down syndrome: the collaborative study of the Tokyo Children's Cancer Study Group and the Kyushu Yamaguchi Children's Cancer Study Group.	Goto H, Inukai T, Inoue H, Ogawa C, Fukushima T, Yabe M, Kikuchi A, Koike K, Fukushima K, Isoyama K, Saito T, Ohara A, Hanada R, Iwamoto J, Hotta N, Nagatoshi Y.	小児科

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Int Arch Allergy Immunol	Effect of Th1/Th2 pretreatment on RSV-induced gene expression in airway epithelial cells	Yamada Y, Matsumoto K, Hashimoto N, Saikusa M, Homma T, Yoshihara S.	小児科
PLoS Genet	Genome-Wide Association Study Identifies HLA-DP as a Susceptibility Gene for Pediatric Asthma in Asian Populations	Noguchi E, Sakamoto H, Hirota T, Ochiai K, Imoto Y, Sakashita M, Kurosaka F, Akasawa A, Yoshihara S, Kanno N, Yamada Y, Shimojo N, Kohno Y, Suzuki Y, Kang MJ, Kwon JW, Hong SJ, Inoue K, Goto Y, Yamashita F, Asada T, Hirose H, Saito I, Fujieda S, Hizawa N, Sakamoto T, Masuko H, Nakamura Y	小児科
Neuromuscular disorders	Inflammatory changes in infantile-onset LMNA-associated myopathy	Komaki H, Hayashi YK, Tsuburaya R, Sugie K, Kato M, Nagai T, Imataka G, Suzuki S, Saitoh S, Asahina N, Honke K, Higuchi Y, Sakuma H, Saito Y, Nakagawa E, Sugai K, Sasaki M.	小児科
Am J Respir Cell Mol Biol	TSLP Promoter Polymorphisms are Associated with Susceptibility to Bronchial Asthma	Harada M, Hirota T, Jodo AI, Hitomi Y, Sakashita M, Tsunoda T, Miyagawa T, Doi S, Kameda M, Fujita K, Miyatake A, Enomoto T, Noguchi E, Masuko H, Sakamoto T, Hizawa N, Suzuki Y, Yoshihara S, Adachi M, Ebisawa M, Saito H, Matsumoto K, Nakajima T, Mathias RA, Rafaels N, Barnes KC, Himes RE	小児科
小児科臨床	乳児RSウイルス感染症入院症例の在胎週数調査	鈴木宏, 高橋尚人, 山崎弦, 嶋岡綱, 高橋努, 石井徹, 大木丈弘, 五十嵐浩, 中島尚美, 島村泰史, 沼田道生, 小林靖明, 藤澤正英, 新田晃久, 坪井弥生, 渡部功之	小児科

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
臨床血液	血液・腫瘍疾患患児におけるインフルエンザA(H1N1)の影響 新型インフルエンザ罹患情報システムの構築	太田節雄, 神谷尚弘, 福島啓太郎, 齋藤正博, 山本将平, 小野敏明, 加藤宏美, 康勝好, 佐藤武幸, 熊谷昌明, 小原明, 土田	小児科
小児科臨床	症状安定期の運動誘発喘息スクリーニング法の検討	西田光宏, 山崎弦, 吉原重美, 有阪治	小児科
小児科臨床	3回(12週)を一区分とした小児喘息コントロールテストの臨床的有用性の検討	西田光宏, 新田晃久, 刈屋桂, 山崎弦, 福島啓太郎, 吉原重美, 有阪治	小児科
Asia Pacific Association of Pediatric Allergy, Respiratory & Immunology (APAPARI)	The inhibitory effect of cannabinoid B2 receptor agonist on antigen-induced plasma extravasation	Fukuda H, Yoshihara S, Abe T, Arisaka O	小児科
Asia Pacific Association of Pediatric Allergy, Respiratory & Immunology (APAPARI)	Early intervention for infantile and young childhood asthma	Yoshihara S	小児科
Journal of Surgical Research	Ghrelin Level and Body Weight Loss After Esophagectomy for Esophageal Cancer	Miyazaki T, Tanaka N, Hirai H, Yokobori T, Sano A, Sakai M, Inose T, Sohda M, Nakajima M, Fukuchi M, Kato	第一外科
Hepato-Gastroenterology	Prognostic Significance of Heat Shock Protein 110 Expression and T Lymphocyte Infiltration in Esophageal Cancer	Nakajima M, Kato H, Miyazaki T, Fukuchi M, Masuda N, Fukai Y, Sohda M, Inose T, Sakai M, Sano A, Tanaka N, Ahmad F.	第一外科
Surgical Oncology	Prognostic Significance of CD151 Expression in Esophageal Squamous Cell Carcinoma with Aggressive Cell Proliferation and Invasiveness	Suzuki S, Miyazaki T, Tanaka N, Sakai M, Sano A, Inose T, Sohda M.	第一外科
Journal of the American College of Surgeons	Novel Procedure of Circular Stapler-Guided Nasogastric Tube Insertion during Esophageal Reconstruction	Tanaka N, Miyazaki T, Ozawa D, Suzuki S, Yokobori T, Inose T, Sohda M, Asao T, Kato H, Kuwano	第一外科
International Surgical Week	The usefulness of 3-D PET/CT images for hybrid laparoscopic assisted colectomy	Tsubaki M	第一外科
Spine	Acute cervical spinal cord injury complicated by preexisting ossification of the posterior longitudinal ligament: a multicenter study	Chikuda H, Seichi A, Takeshita K, Matsunaga S, Watanabe M, Nakagawa Y, Oshima K, Sasao Y, Tokuhashi Y, Nakahara S, Endo K, Uchida K, Takahata M, Yokoyama T, Yamada K, Nohara Y, Imagama S, Hosoe H, Ohtsu H, Kawaguchi H.	整形外科

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
J Neurosurg Spine	Outcomes of fusion surgery for ossification of the posterior longitudinal ligament of the thoracic spine: a multicenter retrospective survey: clinical article	Matsumoto M, Toyama Y, Chikuda H, Takeshita K, Kato T, Shindo S, Abumi K, Takahata M, Nohara Y, Taneichi H, Tomita K, Kawahara N, Imagama S.	整形外科
J Orthop Res	Replication study of the association between adolescent idiopathic scoliosis and two estrogen receptor genes	Takahashi Y, Matsumoto M, Karasugi T, Watanabe K, Chiba K, Kawakami N, Tsuji T, Uno K, Suzuki T, Ito M, Sudo H, Minami S, Kotani T, Kono K, Yanagida H, Taneichi H, Takahashi A, Toyama Y, Ikegawa	整形外科
J Orthop Res	Lack of association between adolescent idiopathic scoliosis and previously reported single nucleotide polymorphisms in MATN1, MTNR1B, TPH1, and IGF1 in a Japanese population	Takahashi Y, Matsumoto M, Karasugi T, Watanabe K, Chiba K, Kawakami N, Tsuji T, Uno K, Suzuki T, Ito M, Sudo H, Minami S, Kotani T, Kono K, Yanagida H, Taneichi H, Takahashi A, Toyama Y, Ikegawa	整形外科
Nature Genetics	A genome-wide association study identifies common variants near LBX1 associated with adolescent idiopathic scoliosis	Takahashi Y, Kou I, Takahashi A, Johnson TA, Kono K, Kawakami N, Uno K, Ito M, Minami S, Yanagida H, Taneichi H, Tsuji T, Suzuki T, Sudo H, Kotani T, Watanabe K, Chiba K, Hosono N, Kamatani N, Tsunoda T, Toyama Y, Kubo M.	整形外科
脊髄機能診断学	脊椎手術時のMEP変動と麻酔法との関係に関する検討	濱口真輔, 手塚薫子, 萩野谷真人, 橋本智貴, 大谷太郎, 寺島哲二, 永	整形外科
診断と治療	慢性腰痛症治療における患者満足度とアドヒアランス	竹内大作, 種市洋, 野原裕	整形外科
骨折	A0分類C3型橈骨遠位端骨折に対する掌側ロッキングプレート法: 格子状固定の追加は有効か?	高井盛光, 長田伝重, 亀田正裕, 山本格, 玉井和哉,	整形外科
Hip Joint	人工股関節全置換術における臼蓋側骨移植 (Structural bone graft) の3D CTによる検討	富沢一生, 玉井和哉, 阿久津みわ, 助川卓也, 浅野太志, 野原裕, 増田武志, 菅野大己, 井上正弘, 安部聡	整形外科
Hip Joint	当院における人工股関節全置換術後感染	阿久津みわ, 玉井和哉, 富沢一生, 矢野雄一郎, 野原	整形外科

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
肩関節	肩挙上における2種類の肩甲骨運動 上腕外旋角度と筋活動の相違	矢野雄一郎、玉井和哉、野原裕、浜田純一郎、吉崎邦夫、佐原亮、遠藤和博、五十嵐絵美	整形外科
AOSpine Advance Course for Scoliosis in	Anterior Surgery for Lenke V AIS	野原裕	整形外科
Cancer Immunol Immunother	Serum interferon alpha receptor 2 mRNA may predict efficacy of interferon alpha with/without low-dose sorafenib for metastatic clear cell renal cell carcinoma	Furuya N, Kamai T, Shirataki H, Yanai Y, Fukuda T, Mizuno T, Nakamura F, Kambara T, Nakanishi K, Abe	泌尿器科
Biomedical Research	Increased alpha-taxilin protein expression is associated with the metastatic and invasive potential of renal cell cancer	Mashidori T, Shirataki H, Kamai T, Nakamura F, Yoshida K	泌尿器科
Clin Nucl Med	Oncocytic carcinoid of the kidney positively detected by I-131 MIBG scintigraphy	Tamaki Y, Hashimoto T, Kamai T, Honma K, Ejima Y, Yamazaki E, Yoshida R, Arakawa H, Kuwashima S, Kaji Y, Sasaki R.	泌尿器科
Jpn J Ophthalmol	Decreased visual function due to high-level light scattering in a hydrophobic acrylic intraocular lens	Yoshida S, Matsushima H, Nagata M, Senoo T, Ota I, Miyake	眼科
眼科手術	トーリック眼内レンズの手術成績	後藤憲仁、松島博	眼科
臨床眼科	眼炎症疾患と免疫抑制薬	鈴木重成	眼科
眼科臨床紀要	20Gと23G硝子体手術システム術後成績の比較	中村恭子、松井英一郎、松島博之、高橋佳二、妹尾正	眼科
眼科手術	新しい白内障手術装置	松島博之、三戸岡克哉	眼科
眼科臨床紀要	0.02% polyhexamethylene biguanide (PHMB)の点眼が奏効したアcantアメーバ角膜炎の3症例	宮下博行、後藤憲仁、千葉桂三、妹尾正	眼科
Ophthalmic Res	Developmental factors of fibrous opacification in the atopic cataract lens capsule	Suzuki S, Sagara H, Senoo T	眼科
J Cataract Refract Surg	Letters	Matsushima H	眼科
Allergology international	Clinical epidemiological study of 553 patients with chronic rhinosinusitis in Japan	Yoshimura K, Kawata R, Haruna S, Moriyama H, Hirakawa K, Fujieda S, Masuyama K.	耳鼻咽喉・頭頸部外科
耳鼻咽喉科臨床	地域大学病院耳鼻咽喉科時間外救急患者の検討 平成19年の二次・三次救急を要した患者の割合について	山川秀致、中島逸男、今野渉、深美悟、平林秀樹、春	耳鼻咽喉・頭頸部外科
耳鼻咽喉科展望	当科における小児の鼻腔異物281症例の検討	若山仁久、池田拓、中島逸男、平林秀樹、春名眞一	耳鼻咽喉・頭頸部外科
BJOG	Maternal screening and postpartum vaccination for measles infection in Japan: a cohort study	Shoda A, Hayashi M, Takayama N, Oshima K, Nishikawa M, Okazaki T, Negishi M.	産科婦人科
産婦人科治療	遅発性ウイルス感染症	稲葉憲之、大島教子、林田志峯、稲葉未知世、稲葉不知之、渡辺博、深	産科婦人科

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
産婦人科の実際	母子感染「B型肝炎ウイルス、C型肝炎ウイルス」	稲葉憲之, 大島教子, 林田志峯, 稲葉未知世, 熊曙康, 稲葉不知之, 渡辺博, 深澤一雄	産科婦人科
周産期医学	[周産期医学必修知識(第7版)]産科編 (Part II) 妊娠中感染B、C型肝炎ウイルス	稲葉憲之, 大島教子, 林田志峯, 林田綾子, 稲葉未知世, 深澤一雄	産科婦人科
臨床婦人科産科	婦人科内分泌治療 - 病態の理解と正しい診断に基づく対処・治療のポイント[更年期・老年期]3. 更年期出血	望月善子	産科婦人科
臨床婦人科産科	母子感染 - 新しい制御戦略 [産道感染・母乳感染への対策] HIV	渡辺博	産科婦人科
歯科薬物療法	口腔カンジダ症に対する抗真菌薬の臨床効果の適切な判定方法に関する研究。—抗真菌薬の効果判定基準作製委員会報告—	中川洋一, 小根山隆浩, 寺井陽彦, 金川昭啓, 岩淵博史, 三宅哲, 長谷川功, 西川正典, 中山秀樹, 西村敏, 林田淳之將, 齋藤健一, 鬼澤浩司郎, 福田雅幸, 新美奏恵, 柴原孝彦, 神部芳則, 川又均, 鶴本明久, 佐藤田鶴子, 石橋克禮, 金子明寛, 宮坂孝弘, 上川善昭, 栗山智有, 前田伸子, 山田庄司, 佐藤勉, 池田文昭, 小林寅哲	口腔外科
理学療法科学	人工膝関節全置換術後患者のリハビリテーションによる身体機能および健康関連QOLの回復過程	飛永敬志, 岡浩一朗, 萩原久美子, 安村建介, 菅野吉一, 大関覚	リハビリテーション科
Quality of Life Journal	人工膝関節全置換術後患者の身体活動セルフ・エフィカシーと健康関連QOLの変化	飛永敬志, 岡浩一朗, 萩原久美子, 菅野吉一, 大関覚	リハビリテーション科
Hepatology Research	Liver stiffness measured by transient elastography is a predictor of hepatocellular carcinoma development in viral hepatitis	Akima T, Tamano M, Hiraishi H	健康管理科
神経治療学	大脳白質病変と頸動脈推定血圧ならびに脈波速度検査の関係	新島悠子, 竹川英宏, 田中秀明, 大類方巳, 平田幸一	健康管理科
血圧	高血圧患者における高用量の長時間作用型Ca拮抗薬の服用時間に関する検討 - Trial for Administration Method of Amlodipine 10mg (TRADIO) -	石光俊彦, 矢部彰久, 八木博, 大野絵里, 須藤泰代, 長田太助, 沼部敦	健康管理科
乳癌の臨床	多施設共同研究による新しい乳房再建術前後の乳房整容性評価法の検討	野村紘史, 朝戸裕貴, 矢野健二, 中川雅裕, 大慈弥裕之, 武石明精, 佐武利彦, 野平久仁彦, 岩平佳子, 三	形成外科
形成外科	聴力改善を考慮した小耳症手術	朝戸裕貴, 加我君孝, 竹腰英樹, 加地展之, 三苜葉子,	形成外科
熱傷	含有ハイドロファイバー創傷被覆材の特性を生かした新鮮熱傷創の治療	福田憲翁, 朝戸裕貴, 高田悟朗, 藤澤大輔	形成外科
形成外科	マイクロサージャリーによる内シャント設置術の検討	梅川浩平, 朝戸裕貴, 鈴木康俊, 野村紘史, 田村亮介, 沖 正直, 倉林孝之	形成外科

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
創傷	頭部探皮創に対するハイドロジェル製創傷被覆材の有用性	野村紘史, 朝戸裕貴, 鈴木康俊, 梅川浩平, 田村亮介, 渡邊未来子, 水口森久保寛, 市村みゆき, 阿部 聡子	形成外科
日本乳癌検診学会誌	当施設における乳がん超音波検診システムの現状と将来	Onishi Y, Kitajima K, Senda M, Sakamoto S, Suzuki K, Maeda T, Yoshikawa T, Ohno Y, Sugimura K	超音波センター
Skeletal Radiol	FDG-PET/CT imaging of elastofibroma dorsi	Kubo N, Senda M, Ohsumi Y, Sakamoto S, Matsumoto K, Tashiro M, Okamura N, Yanai K.	PETセンター
Hum Psychopharmacol	Brain histamine H1 receptor occupancy of loratadine measured by positron emission topography: comparison of H1 receptor occupancy and proportional impairment ratio.	Kitajima K, Suzuki K, Senda M, Kita M, Nakamoto Y, Sakamoto S, Onishi Y, Maeda T, Yoshikawa T, Ohno Y, Suganuma N, Sugimura K.	PETセンター
Ann Nucl Med	Preoperative nodal staging of uterine cancer: is contrast-enhanced PET/CT more accurate than non-enhanced PET/CT or enhanced CT alone?	小腸疾患の診断と治療—カプセル・バルーン内視鏡の有用性	医療情報センター
Progress of Digestive Endoscopy	総論—消化器内視鏡診断の最前線 カプセル内視鏡	前田光徳, 菅家一成, 中村哲也, 寺野彰, 平石秀幸	医療情報センター
臨床外科	Follow-up study of cardiac ¹²³ I-MIBG scintigraphy in idiopathic REM sleep behavior disorder.	Miyamoto T, Miyamoto M, Iwanami M, Hirata K.	睡眠医療センター
Eur J Neurol.	Evaluation of contributing factors to restless legs syndrome in migraine	Suzuki S, Suzuki K, Miyamoto M, Miyamoto T, Watanabe Y, Takashima R, Hirata K.	睡眠医療センター
J Neurol.	Pramipexole reduces the prevalence of fatigue in patients with Parkinson's disease.	Morita A, Okuma Y, Kamei S, Yoshii F, Yamamoto T, Hashimoto S, Utsumi H, Hatano T, Hattori N, Matsumura M, Takahashi K, Nogawa S, Watanabe Y, Miyamoto T, Miyamoto M, Hirata K.	睡眠医療センター
Internal Medicine	当院におけるRLSスクリーニング調査結果について	村田桃代, 田中秀隆, 奈良浩之, 村田光延, 河原慎一, 田谷敏恵, 宮本雅之, 平田幸一	睡眠医療センター
睡眠医療	胃食道逆流症と睡眠時無呼吸症候群における重症度とのか関連についての検討	岩波正興, 宮本智之, 宮本雅之, 平田幸一	睡眠医療センター
睡眠医療			

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Parkinsonism Relat Disord.	Cardiac 123I-MIBG accumulation in Parkinson's disease differs in association with REM sleep behavior disorder. Cardiac 123I-MIBG accumulation in Parkinson's disease differs in association with REM sleep behavior	Miyamoto T, Miyamoto M, Iwanami M, Hirata K.	睡眠医療センター
BJOG	Maternal screening and postpartum vaccination for measles infection in Japan: a cohort study	Shoda A, Hayashi M, Takayama N, Oshima K, Nishikawa M, Okazaki T, Negishi M.	総合周産期母子医療センター
Anti-cancer Drugs	Fractionated administration of carboplatin/paclitaxel reduces neurotoxicity in patients with advanced non-small cell lung cancer.	Ishii Y, Fujimoto S, Okazaki K, Miyoshi M, Furihata T, Hase I, Takizawa H, Kikkawa Y, Yamada	呼吸器内視鏡センター
BJU Int	Predictive factors for the effect of the $\alpha 1$ -D/A adrenoceptor antagonist naftopidil on subjective and objective criteria in patients with neurogenic lower urinary tract dysfunction.	Takeda M, Homma Y, Araki I, Kakizaki H, Yamanishi T, Yokota T, Gotoh M, Igawa Y, Seki N, Takei M, Yoshida M, Sugaya	排泄機能センター
Neurourol Urodynam	Pelvic organ dysfunction is more prevalent and severe in MSA-P compared to parkinson's disease.	Yamamoto T, Sakakibara R, Uchiyama T, Yamaguchi C, Nomura F, Ito T, Yanagisawa M, Yano M, Awa Y, Yamanishi T, Hattori T.	排泄機能センター
Urology	Assessment of Overactive Bladder Symptoms: Comparison of 3-Day Bladder Diary and the Overactive Bladder Symptoms Score.	Homma Y, Kakizaki H, Yamaguchi O, Yamanishi T, Nishizawa O, Yokoyama O, Takeda M, Seki N, Yoshida M.	排泄機能センター
Clin Auton Res	Progressive supranuclear palsy presenting with urinary retention and sleep apnea.	Tateno F, Sakakibara R, Kishi M, Yuasa T, Ogawa E, Takahashi O, Yoshio S, Sugiyama M, Uchiyama T.	排泄機能センター
Neurourol Urodyn.	Pathogenesis of reduced or increased bladder sensation.	Tsunoyama K, Sakakibara R, Yamaguchi C, Uchiyama T, Yamamoto T, Yamanishi T, Takahashi O, Sugiyama M, Kishi M, Ogawa E.	排泄機能センター
J Neurol Neurosurg Psychiatry.	Urinary dysfunction in early and untreated Parkinson's disease.	Uchiyama T, Sakakibara R, Yamamoto T, Ito T, Yamaguchi C, Awa Y, Yanagisawa M, Higuchi Y, Sato Y, Ichikawa T, Yamanishi T, Hattori T, Kuwabara S:	排泄機能センター

雑 誌 名	題 名	発 表 者 氏 名	所 属 部 門
Parkinsonism Relat Disord	Levodopa ameliorated anorectal constipation in de novo Parkinson's disease: The QL-GAT study	Tateno F, Sakakibara R, Yokoi Y, Kishi M, Ogawa E, Uchiyama T, Yamamoto T, Yamanishi T, Takahashi O	排泄機能センター
Neurourol Urodyn	Pulsed magnetic stimulation with a high-frequency continuous magnetic stimulator (SMN-X) does not exert an adverse effect on genital organs and the estrous cycle in female Iar:Wistar-	Sato E, Ueda Y, Imai Y, Suda S, Nakamura T, Yamanishi T, Shinoda M.	排泄機能センター
Parkinsons Dis(Online)	Bladder, bowel, and sexual dysfunction in Parkinson's disease.	Sakakibara R, Kishi M, Ogawa E, Tateno F, Uchiyama T, Yamamoto T,	排泄機能センター
Int J Urol		Homma Y, Gotoh M, Yokoyama O, Masumori N, Kawauchi A, Yamanishi T, Ishizuka O, Seki N, Kamoto T, Nagai A, Ozono S	排泄機能センター
UroToday Int J (Open access)	Beyond the Abstract - Efficacy of extended-release tolterodine for the treatment of neurogenic detrusor overactivity and/or low-compliance	<u>Yamanishi T</u>	排泄機能センター

計176件

診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法

管理責任者氏名	病院長 野 原 裕					
管理担当者氏名	庶務課	高 橋 三千男	医事保険課	渡 邊 栄		
	診療記録管理部	腰 塚 和 久	医療安全推進センター	五月女 弘 実		
	連携医療部	麻 生 保	感染制御センター	白 川 幸 央		
	経理課	篠 原 尚	薬剤部	越 川 千 秋		

		保管場所	管理方法
診療に関する諸記録 病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約及び入院診療計画書		庶務課 医事保険課 診療記録管理部 薬剤部 手術部	カルテ、エックス線写真とも入院・外来を含む1患者1ファイル方式として管理している
病院の管理及び運営に関する諸記録	従業者数を明らかにする帳簿	庶務課	
	高度の医療の提供の実績	医事保険課	
	高度の医療技術の開発及び評価の実績	医事保険課	
	高度の医療の研修の実績	庶務課	
	閲覧実績	庶務課	
	紹介患者に対する医療提供の実績	連携医療部 医事保険課	
	入院患者数、外来患者及び調剤の数を明らかにする帳簿	医事保険課 薬剤部	
確規保則の第9条の2及び第1条の1各号に掲げる体制	専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	医療安全推進センター	
	専任の院内感染対策を行う者の配置状況	感染制御センター	
	医療に係る安全管理を行う部門の設置状況	医療安全推進センター	
	当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	医療安全推進センター	
	医療に係る安全管理のための指針の整備状況	医療安全推進センター	
	医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	医療安全推進センター	
医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	医療安全推進センター	
	医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況	医療安全推進センター	

		保管場所	分類方法
病院の管理及び運営に関する諸記録	規則第1条の11各号に掲げる体制確保の状況	院内感染のための指針の策定状況	感染制御センター
		院内感染対策のための委員会の開催状況	感染制御センター
		従業者に対する院内感染対策のための研修の実施状況	感染制御センター
		感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善のための方策の実施状況	感染制御センター
		医薬品の使用に係る安全な管理のための責任者の配置状況	薬剤部
		従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	薬剤部
		医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況	薬剤部
		医薬品の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	薬剤部
		医療機器の安全使用のための責任者の配置状況	経理課
		従業者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	経理課
医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況	経理課		
医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	経理課		

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

(様式第 13)

病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び紹介患者に対する医療提供の実績

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法

閲覧責任者氏名	事務部長 堀 源
閲覧担当者氏名	庶務課長 高 橋 三千男
閲覧の求めに応じる場所	事務部

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧の実績

前年度の総閲覧件数	延	0	件
閲覧者別	医 師	延	0 件
	歯 科 医 師	延	0 件
	国	延	0 件
	地方公共団体	延	0 件

○紹介患者に対する医療提供の実績

紹介率	60.0 %	算定期間	平成23年4月1日～平成24年3月31日
算出根拠	A: 紹介患者の数	19,249	人
	B: 他の病院又は診療所に紹介した患者の数	13,789	人
	C: 救急用自動車によって搬入された患者の数	3,730	人
	D: 初診の患者の数	47,498	人

- (注) 1 「紹介率」欄は、A、B、Cの和をBとDの和で除した数に100を乗じて小数点以下第1位まで記入すること。
2 A、B、C、Dは、それぞれの延数を記入すること。

(様式第 13-2)

規則第 1 条の 1 1 第 1 項各号及び第 9 条の 2 3 第 1 項第 1 号に掲げる体制の確保の状況

① 医療に係る安全管理のための指針の整備状況	○有・無
<p>・指針の主な内容：①安全管理に関する基本的な考え方 ②医療安全管理委員会・その他の組織に関すること ③医療に係る安全管理のための職員研修に関すること ④事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策に関すること ⑤医療事故発生時の対応に関すること ⑥患者等に対する当該指針の閲覧に関すること ⑦患者からの相談への対応に関すること ⑧その他医療安全の推進のために必要なこと</p>	
② 医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	年 1 2 回
<p>・活動の主な内容：①医療安全対策の検討及び研究に関すること ②医療事故の分析及び再発防止策の検討に関すること ③医療安全対策のための職員に対する指示に関すること ④医療安全対策のために行う提言に関すること ⑤医療事故防止のための啓発、教育、広報及び出版に関すること ⑥安全パトロール ⑦その他医療安全対策に関すること</p>	
③ 医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	年 8 回
<p>・研修の主な内容：○オリエンテーション 開催日：①平成 23 年 4 月 1 日（木）午後 2 時 40 分から 3 時 40 分 （対象者：平成 23 年度新入教職員・・・医療従事者等） ②平成 23 年 4 月 4 日（月）午前 10 時 30 分から 12 時 （対象者：平成 23 年度新入看護師） ③平成 23 年 4 月 6 日（水）午前 11 時から 12 時 （対象者：平成 23 年度新臨床研修医） ④平成 23 年 4 月 8 日（金）午後 0 時 30 分から午後 1 時 30 分 （対象者：平成 23 年度大学院生） 形態：講習会</p>	

講 師：①医療安全推進センター 安全管理者 渡辺いつ子

②医療安全推進センター 課長 五月女 弘実

演 題：①「当院での医療安全の取り組みについて」

②「当院における個人情報保護について」

内 容：「当院の医療安全体制」並びに「当院の個人情報保護」について解説がなされた。

参加者：348名

○第1回 開催日：平成23年4月14日（木）

午後5時から午後6時

形 態：講習会

講 師：テルモ株式会社 営業統轄部 学術チーム 山本 由希 先生

演 題：「セーフティマネジメント～医療事故防止への取り組み～」

内 容：「リスクマネジメントに係る用語」、「原因指向の考え方で事故防止に向けての取り組み方法」について解説がなされた。

参加者：一般教職員853名

○第2回 開催日：平成23年6月16日（木）

午後5時から午後6時30分

形 態：講習会

講 師：①RIセンター 放射線管理部 高橋 克彦 氏

②RIセンター長 楫 靖 先生

演 題：①「原子力災害 –その時病院に求められたこと–」

②「医療被ばくの適正化」

内 容：福島第一原発に対する放射線の正しい知識について解説がなされた。

参加者：796名

○第3回 開催日：平成23年8月2日（火）

午後5時から6時

形 態：講習会

講 師：福島県立医科大学附属病院 病院長 村川 雅洋 先生

演 題：「東日本大震災時の福島県立医科大学附属病院

–災害拠点病院としての役割を果たせたか–」

内 容：東日本大震災時、災害拠点病院である福島県立医科大学附属病院においてどのような対応を行ったのかについて解説がなされた。

参加者：709名

○第4回 開催日：①平成23年9月27日（火）午後5時から午後6時

②平成23年9月28日（水）午後5時から午後6時

形態：実技講習会

講師：救命医学 学内准教授 松島 久雄 先生

演題：「院内パドル式除細動器の安全使用について」

内容：院内パドル式除細動器の安全な操作方法について、実技を通して解説がなされた。

参加者：①29名

②38名

○第5回 開催日：平成23年10月27日（木）

午後5時から午後6時

形態：講習会

講師：麻酔部 学内准教授 山口 重樹 先生

演題：「現代医療に麻薬鎮痛薬（非麻薬を含むすべてのオピオイド）は必須の薬、麻薬鎮痛薬の適正使用を考える」

内容：麻薬鎮痛薬の適正な使用について解説がなされた。

参加者：394名

○第6回 開催日：平成23年11月30日（水）

午後5時30分から午後7時

形態：講習会

講師：①救急医学 学内准教授 和気 晃司 先生

②精神神経医学 尾関 祐二 先生

③宮城大学看護学部 安齋 由貴子 先生

④RIセンター 放射線管理部 高橋 克彦 氏

テーマ：「東日本大震災を振り返る－我々は何を学び伝え残すか」

演題：①「東日本大震災における医療活動～獨協医科大学病院DMAT隊」

②「大規模災害における精神医学的な問題」

③「災害看護における必要な知識・技術、そして支援体制づくり」

④「原子力災害への対応」

内容：東日本大震災を振り返り、災害における知識・技術について解説がなされた。

参加者：229名

○第7回 開催日：平成24年3月8日（木）

午後5時から6時45分

形態：講習会

講師：福島県立医科大学附属病院 輸血・移植免疫部 部長 大戸 斉 先生

演題：「輸血の安全性対策・輸血事故発生時の対応」

内容：輸血の安全対策と輸血事故発生時の対応についての解説がなされた。

参加者：395名

○第8回 開催日：①平成24年3月15日（木）午後5時から午後6時30分

②平成24年3月16日（金）午後5時から午後6時10分

形態：講習会

講師：リスクマネジャー委員会委員

演題：「平成23年度リスクマネジャー小委員会における活動内容報告会」

内容：各リスクマネジャー小委員会の年間活動内容及び検証結果について
発表した。

参加者：①298名

②203名 計501名

○ビデオ視聴会

形態：医療安全推進課管理ビデオ視聴会

視聴者数：932名

○看護部1年目研修会

開催日：平成24年2月13日（月）

午後4時から午後5時30分

形態：講習会

講師：医療安全推進センター 安全管理者 辰元 宗人 先生

演題：「マインドマップを使った医療安全」

内容：マインドマップを使用しどこの部分でインシデントが起こるか考える
思考が整理され発想力が向上するさまざまな能力を高めることができ
る使い方の解説がなされた。

参加者：97名

④ 医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況

・医療機関内における事故報告等の整備 (○有・無)

・その他の改善のための方策の主な内容：

1) 慢性心房細動の治療に用いる持続静注用のヘパリン(30mlのシリンジ)が処置台の上に用意されていた。看護師が持続静注されているヘパリンの残量が少ないため準備をしていたものである。医師が施行する点滴や静注用薬品の置かれている処置台の横は、看護師が薬剤調剤で用いる処置台として使用している。看護師はそこで点滴管理を行い、受け持ち患者の薬剤等を準備している。臨床研修医は看護師が薬剤調剤で用いる処置台に置いてあった持続静注用ヘパリンを医師施行の静注と思い込み、ヘパリン(30mlのシリンジ)を静注で投与を始めた。24ml中のうち14mlを静注したところで、シリンジに記入されていた持続静注に気が付き、投与を中止したという事例が発生した。

本事例について病院運営委員会において再発防止策等を検討した結果、医療安全の向上を目的に、医師ならびに看護師がそれぞれ使用する医療用トレイの内、医師用の医療用トレイについて、青色のトレイを院内に導入することとした。

2) AED使用の際、紙ベースにより事例報告していただいていたが、インシデント・アクシデント報告システムに心肺蘇生(AED使用を含む)に係わる事例報告システムを追加導入した。AED使用の有無にかかわらず、心肺蘇生事例について全例報告していただくため報告のスピード化に役立っている。また、心肺蘇生事例(AED使用を含む)の救命蘇生後の患者の状況・予後および、急変時の分析・心肺蘇生の分析により更なる救命率向上のためのデータ作成に活用している。

⑤ 専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況 ○有(1名)・無

⑥ 専任の院内感染対策を行う者の配置状況 ○有(1名)・無

⑦ 医療に係る安全管理を行う部門の設置状況 ○有・無

・所属職員： 専任(6)名 兼任(3)名

・活動の主な内容：

- ①インシデント・アクシデント情報の収集・分析と改善案の立案に関すること
- ②医療安全管理委員会で用いられる資料及び議事録の作成及び保存、その他医療安全管理委員会の庶務に関すること
- ③事故等に関する診療録や看護記録等への記載が正確かつ十分になされていることの確認を行うとともに、必要な指導を行うこと
- ④患者や家族への説明等事故発生時の対応状況について確認を行うとともに、必要な指導

を行うこと

⑤事故等の原因究明が適切に実施されていることを確認するとともに、必要な指導を行うこと

⑥医療安全に係る連絡調整に関すること

⑦その他医療安全の推進に関すること

⑧ 当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況

○有・無

(様式第 13-2)

院内感染対策のための体制の確保に係る措置

① 院内感染対策のための指針の策定状況	○有・無
<p>制定日：平成 19年10月 1日 改訂日：平成 24年 1月18日</p> <p>【指針の主な内容】</p> <ul style="list-style-type: none">・ 院内感染防止対策に関する基本的な考え方・ 院内感染防止対策委員会・その他の組織に関する基本事項・ 院内感染対策のための従業者に対する研修に関する基本方針・ 感染事例報告などの医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策に関する基本方針・ 施設内感染事例発生時の対応に関する基本方針・ 患者に対する当該指針の閲覧に関する基本方針・ 患者からの相談への対応に関する基本方針・ その他医療安全の推進のために必要な基本方針	
② 院内感染対策のための委員会の開催状況	年 12回
<p>・ 活動の主な内容：</p> <ul style="list-style-type: none">・ 院内ラウンドの報告・ 病原体の検出報告 (MRSA、緑膿菌、血液培養陽性、薬剤耐性菌等)・ 感染症治療薬使用状況 (毎月の抗MRSA薬、カルバペネム系抗菌薬、第4世代セフェム系抗菌薬及び抗真菌薬)・ 感染症発生報告・ その他	
③ 従業者に対する院内感染対策のための研修の実施状況	年 7回
<p>・ 研修の主な内容：</p> <p>○新入職者オリエンテーション (平成24年度4月採用予定者)</p> <ul style="list-style-type: none">・ 日程及び内容： 3/15 (木)場 所：教室棟講 師：奥住 捷子 氏 (感染制御センター 感染管理者)受講数：124名 <p>○研修医オリエンテーション</p> <ul style="list-style-type: none">・ 日程及び内容： 4/5(木)10:30~16:30 講義「病院感染の重要な病原微生物学」4/10(火)12:30~16:30 演習「手指衛生・PPE装着脱・フィットテスト」4/11(水)9:00~11:30 手指衛生実習の効果と判定、グループ討議講義「手の衛生について」講義「感染症診療」「針刺し」「届出」・ 場 所：臨床研修センター大会議室・ 講 師：微生物学講座、感染制御センタースタッフ等・ 受 講 数：39名 <p>○新規採用者オリエンテーション</p> <ul style="list-style-type: none">・ 日程及び内容： 対 象 者：医師 (後期研修医含)、医療従事者、事務など日 程：採用月に15分程度実施 (平成23年12月1日から実施)場 所：病院3階中会議室No.2、他内 容：講義「医療従事者としての感染予防・拡大防止」	

講 師：白川 幸央 氏 (感染制御センター 課長)
受 講 数：医師 23名、医療従事者・事務など 10名

対 象 者：看護師
日 程：9 / 30 (金) 16:30~18:00
場 所：病院 3階大会議室
内 容：講義「施設内感染防止の正しい知識・技術」
講師 栃木 茂子主任看護師 (看護部 ICT)
演習「手洗い・手指消毒、防護具の着脱、N95マスク
フィットテスト」
講師 看護部 ICT 3名
受 講 数：97名

○院内感染防止対策講習会 (全教職員対象)

- ・ 第1回：「食品から感染する寄生蠕虫症 (アジア条虫感染症例)」
日 時：4 / 28 (水) 17:30~18:30
場 所：関湊記念ホール
講 師：川合 寛 先生 (熱帯病寄生虫病室 学内准教授)
受 講 数：676名 (内病院職員外 18名)
- ・ 第2回：「マラリアの病態発生機序 (本院で経験した重症熱帯熱マラリア症例を通して)」
日 時：5 / 31 (火) 17:00~18:00
場 所：関湊記念ホール
講 師：川合 寛 先生 (熱帯病寄生虫病室 学内准教授)
千種 雄一 先生 (熱帯病寄生虫病室 学内教授)
受 講 数：806名 (内病院職員外 32名)
- ・ 臨 時：「世界ハンセン病対策プログラム アジア諸国の現場からの報告」
日 時：12 / 15 (木) 17:00~18:30
場 所：関湊記念ホール
講 師：Sumana BARUA 先生 (獨協医科大学・特任教授)
受 講 数：376名 (内病院職員外 10名)
- ・ 第3回：「流行中のRSウイルス感染症は何が問題なのか」
日 時：12 / 19 (月) 17:00~18:00
場 所：関湊記念ホール
講 師：鈴木 宏 先生 (小児科学 学内准教授)
受 講 数：765名 (内病院職員外 12名)
- ・ 第4回：「この冬に注目される呼吸器感染症」
日 時：1 / 13 (金) 17:00~18:00
場 所：関湊記念ホール
講 師：福島 啓太郎先生 (小児科学 講師)
受 講 数：514名 (内病院職員外 20名)
- ・ 第5回：「多剤耐性菌~その時どう対応したのか~」
日 時：2 / 28 (火) 17:30~18:40
場 所：臨床医学棟 10階講堂
講 師：鴫田 勝哉先生 (血液・腫瘍内科 学内助教)
内田 雅俊先生 (救急医学 レジデント)
岡本 友紀氏 (臨床検査センター 副主任)
受 講 数：333名 (内病院職員外 5名)

(様式第 13-2)

医薬品に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医薬品の使用に係る安全な管理のための責任者の配置状況	○有・無
② 従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	年 2 回
・ 研修の主な内容：①現代医療に麻薬鎮痛薬（非麻薬を含むすべてのオピオイド）は必須の薬、麻薬鎮痛薬の適正使用を考える ②輸液の返品に係わるヒヤリハット事例	
③ 医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況	
・ 手順書の作成 (○有・無) ・ 業務の主な内容：医薬品の採用、医薬品の購入、調剤室における医薬品の管理、病棟・各部門への医薬品の供給、外来患者への医薬品使用、在宅患者への医薬品使用、病棟における医薬品の管理、入院患者への医薬品使用、医薬品情報の収集・管理・提供、手術・麻酔部門、救急部門・集中治療室、輸血・血液管理部門、生命維持管理装置領域、臨床検査部門、画像診断部門、歯科領域、他施設との連携、事故発生時の対応、教育・研修。	
④ 医薬品の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	
・ 医薬品に係る情報の収集の整備 (○有・無) ・ その他の改善のための方策の主な内容：①医療安全推進課との連携②薬剤管理指導業務支援システムの活用、特に医薬品と飲食物の相互作用の確認の強化③医薬品情報管理室の薬剤師と薬学的管理を行う薬剤師の情報共有体制の整備④医薬品情報管理室で管理している情報を容易に入手できる体制の整備⑤重大な副作用等の報告に迅速に適切な措置を講じることができる体制の整備⑤看護部との連携による看護師に対する注射薬の安全使用に係わる講義を実施した。	

(様式第13-2)

医療機器に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医療機器の安全使用のための責任者の配置状況	○有・無
② 従業者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	年20回
<ul style="list-style-type: none">・ 研修の主な内容：<ul style="list-style-type: none">医療安全対策講習会（除細動器）2回臨床工学部による病棟単位の人工呼吸器勉強会（取扱説明等）6回臨床工学部による人工心肺装置及び補助循環装置勉強会（取扱説明等）2回臨床工学部による血液浄化装置勉強会（取扱説明等）2回製造販売業者による閉鎖式保育器研修会（取扱説明等）2回製造販売業者による診療用高エネルギー放射線発生装置勉強会（取扱説明等）4回製造販売業者による診療用放射線照射装置勉強会（取扱説明等）2回	
③ 医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況	
<ul style="list-style-type: none">・ 計画の策定 (○有・無)・ 保守点検の主な内容：<ul style="list-style-type: none">保守点検記録表に基づく点検の実施保守点検記録表の保管・管理	
④ 医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	
<ul style="list-style-type: none">・ 医療機器に係る情報の収集の整備 (○有・無)・ その他の改善のための方策の主な内容：<ul style="list-style-type: none">医療機器の安全使用のために必要な不具合情報や安全性情報を、製造販売業者等から収集し、病院長及び医療機器安全管理責任者へ報告するとともに、関連部署へ周知徹底医療機器の添付文書・取扱説明書等の保管・管理	